

# 三鏡の山

富野小学校だより

令和元年11月1日  
文責 有田 勝彦

朝夕の冷え込みに、秋の深まりが感じられる今日この頃です。しかしながら、昼間は、まだ暖かい日もあり、朝夕との気温差が大きいため風邪をひく等、体調を崩す子どもが増えています。先日保健だよりでもお知らせしましたが、耳下腺炎（おたふくかぜ）の罹患者も出ています。どうぞ、各ご家庭におかれましては、体調管理に留意されますようお願いいたします。

今月も保護者の皆様には、いろいろとご協力をお願いすることも出てくると思いますが、どうぞ、ご理解・ご協力いただきますようお願いいたします。

## ◎ 主な11月行事

日	曜	行事内容	日	曜	行事内容
1	金	学校開放週間終了	18	月	代休
2	土	(富野中学総合学習発表会)	19	火	音楽鑑賞会 標準服説明会(富野中)
3	日	文化の日			
4	日	振替休日	20	水	5年生車いすバスケ オーストラリアチームとの交流
6	水	3年生社会科見学 ひまわり 風船バレーボール大会 給食試食会 5年生バスケット出前授業	21	木	1年生保育所交流 4年生桜丘交流 風船バレー 5年生車いすバスケ大会 3年生祇園太鼓
8	金	クラブ活動	22	金	5年生車いすバスケ大会
9	土	富野市民センター文化祭	23	土	勤労感謝の日
10	日		25	月	5年生明治食育セミナー
14	木	標準服説明会(菊陵中)	26	火	スタンプラリー集会
15	金	学習発表会(児童観覧日)	27	水	PTA役員会・理事会
17	日	学習発表会(保護者観覧日) PTAバザー	28	木	5年生球技大会
			29	金	クラブ・委員会活動反省

## ○ 主な12月行事

- 2日(月)～6日(金) 5校時下校 【5日(木)のみ給食後下校】
- 10日(火) 6年生 こころの劇場
- 16日(月) 5・6年生 薬物乱用防止教室
- 17日(火) 18日(水) 個人懇談会 20日(金) 給食終了・大掃除
- 23日(月) 終業式 1月8日(水) 3学期始業式

## ◎ 学習発表会・PTAバザーについて

今月の17日(日)に学習発表会が行われます。子ども達は、約1週間という短い時間ですが、がんばって練習をします。楽譜や台詞を覚えるのが苦手な子、楽器を演奏したり大きな声を出したりするのが苦手な子ども達もいますが、一人一人が自分なりに努力をし、当日は、見事な演奏や演技を見せてくれると思います。お忙しいとは思いますが、多くの保護者の方にご覧いただき、大きな拍手を送っていただければ幸いです。

また、午後からはPTAバザーが実施されます。何日も前から準備をしていただき、当日も朝からテントの設営等でご迷惑をおかけいたします。子ども達も、ゲームや、たくさんの食べ物をとても楽しみにしています。実行委員の皆様、PTAの役員・理事の皆様、パピーズの皆様には、いろいろな面でご苦勞をおかけいたしま

す。どうぞよろしくお願ひします。

## ○ マナーキッズ

10月7日(月)に小笠原流礼法 鈴木先生をお招きして、全校児童を対象にマナーキッズ(マナー教室)を開催しました。マナーとは、型にこだわるのではなく相手のことを考えて行動するものだとお話しされていました。マナーアップのために、3つのこと「①相手の目を見てあいさつする②自分がされて嫌なことは、他の人にしない③自分でできることはする」を心がけるとよいと教えていただきました。その後、3年生はテニスを通して、たくさんのコーチの方とマナーの実践を行いました。

富野小学校の子どもたちが、今まで以上におもいやりをもって人に接することができるようになってほしいなと思います。

## ○ 陸上記録会(6年生)

10月17日(木)に、鞘ヶ谷競技場で小倉北区23校が参加した、陸上記録会が実施されました。早朝練習や体育科の時間を使っての練習に取り組み、当日は、トラックやフィールドで、一生懸命に競技する姿を見せてくれました。

さらに、友達の出場する種目には、熱心に応援している姿も見ることができました。体調管理の難しい時期でしたが、ご家庭での声かけやご協力に感謝いたします。

## ○ 二分の一成人式(4年生)

10月24日(木)に、富野市民センターで二分の一成人式を開催していただきました。子ども達は、自分の将来の夢を語ったり、餅つきをしたりと楽しい一日を過ごしました。10年後には、タイムカプセルに入れた「10年後の自分に宛てた手紙」を開封することになっています。どんな成人になっているか、今から楽しみです。

準備して下さったまちづくり協議会の方々、お祝いして下さった保護者や地域の皆様のおかげでとてもよい会になりました。ありがとうございました。

## ◎ **重要金品のやりとりについて(ゲーム・スマホ上での)**

学校では、お金や物のやりとり(おごる、貸す、借りるなど)は、トラブルの原因に結び付きやすいので行わないようにと指導をしてくれています。今までも、おうちの方から「お小遣いより多くのお金を持っていた」「買ってあげた覚えのないものを持っていた」などのお話を伺ったことがあります。ところが、最近は現金や品物ではなく、コンビニ等で売っているプリペイドカード(Amazon、iTunesカードなど)を購入し、友達に渡したり、もらった子の中にはスマホやゲーム機のゲームに課金したりするという事例がありました。「課金するためには、パスワード設定をしていてパスワードは保護者が管理しているから大丈夫」と思われている方もいると思います。しかし、課金できる状況の友達が一旦自分のゲームに課金し、それをゲーム上で別の友達に「ギフト」という形で送ることができるのです。つまり、お金が友達を経由して渡っているのです。また、課金されたお金でアイテムを買い、友達にあげることもできます。子どもたちはゲーム上でやり取りされるため、自分のお金をやりとりしているという感覚をもちにくく、いつの間にか多額のお金を動かしている場合があります。また、知らない者同士のやり取りにも発展する可能性があります。ゲームのシステムの向上、子どもたちの知識収集能力は私たち大人の想像をはるかにしのぐものがあります。

時々、子どもたちがゲームをしているときに横からのぞいたり、実際にさわったり、子どもたちにもっているアイテムや課金について質問したりして、コミュニケーションをとりながらチェックしてあげてください。きっと、結果的に子どもたちを守ることにつながります。本来、ゲームやスマホ・ケータイ等は保護者の責任のもと購入・管理・トラブル対応されているので学校が言うことではないのですが、大事になってからでは子どもたちがとても困ると思い、情報提供させていただきました。